

2017年8月31日

---

課題名：放射線治療計画装置における輪郭描出精度の検証

---

◆研究の目的と概要◆

当院では、放射線治療業務をより円滑に進めていくために臨床研究を実施しています。この研究は、放射線治療計画装置に搭載された輪郭描出機能の精度を把握することが目的です。

◆対象となる患者さん◆

2015年1月から2017年8月までの間に、当院で放射線治療を受けた患者さん。

◆研究に使用される情報◆

放射線治療計画用に撮影したCT画像（各臓器などの輪郭情報含む）。

◆研究方法◆

過去に当院で放射線治療を実施した患者のデータ（CT画像）を自動輪郭描出ソフトに転送し、輪郭を描出させる。この輪郭情報と、実際に放射線治療を行った際の輪郭情報を比較することによって、輪郭描出精度検証を行う。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
放射線技術部 研究責任者 松下 太郎

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明